

日野町監査委員告示第4号

地方自治法第199条第1項および第2項に基づき、令和6年度に実施した定期監査結果を下記のとおり公表する。

令和7年3月27日

日野町代表監査委員 東 源一郎

定期監査結果

1. 監査日時および 令和6年6月27日（木）午前10時42分～午前11時54分
監 査 場 所 日野町役場 4階 監査委員室
2. 実施監査委員 東 源一郎 ・ 川東 昭男
3. 監 査 対 象 機 関 長寿福祉課
4. 監 査 対 象 長寿福祉課の分掌する事務全般および次の事項について
主たる監査事項 ○日野町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第8期）に対する3年間の実績見込みおよび第9期計画への展望について
○介護施設、介護支援事業等における介護職員の人材不足に対する町の対応について
5. 監 査 手 続 令和6年度監査計画に基づき資料の提出を求め、所属長および担当者から説明を受け、質疑応答を交え実施した。
6. 監 査 の 結 果 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の最終年度である令和5年度は見込額 2,260,712 千円に対し、実績額 1,845,734 千円で計画比率81.6%と計画との乖離が一層大きくなった。第9期計画では標準給付費の見直しをされたものの、要介護認定者数やサービス量の動向には引き続き留意されたい。
第8期計画では、多岐にわたる高齢者の支援に数値目標をもって取り組まれた。第9期計画においても基本理念である「元気で長寿！幸せのまち“日野”」の実現に向けて、より一層充実した取組を期待するものである。
介護施設、介護支援事業等における介護職員の確保に向けては、介護人材確保対策事業補助金を新設されるなど、町独自で努力していることが伺えた。高齢者、要介護者は増加が予想される一方、介護人材の不足は全国的な課題である。町の介護サービスの安定した提供に向け、今後も介護事業者とも連携を図り、介護人材育成の支援等を引き続きお願いしたい。